



「報連相」の目的とは

株式会社トップリーダーズ：細谷 知司





Menu

1. なぜ「報連相」が必要なのか
2. 意味の違いを理解する
 - ① 報告
 - ② 連絡
 - ③ 相談
3. 大切なのは「相手目線」

1. なぜ「報連相」が必要なのか



Top Leaders

- ☑ ビジネスは自分 1 人では決して完結できない
 - ⇒「報連相」は重要なビジネスコミュニケーションである
- ☑ ビジネスの目的は成果を出すこと
 - ⇒だからこそ、多くの人と細やかな共有が必要

2. 意味の違いを理解する



Top Leaders

①「報告」とは何か

☑ 報告とは上司や先輩に対して行うもの

⇒ 指示を受けて行う業務 に関する報告をさしている

☑ 業務の報告は多岐に渡る

⇒ 業務の完了はもちろん、途中経過 の報告も重要

特に ミスやトラブル が発生した場合は 速やかに対応 する



Top Leaders

②「連絡」とは何か

☑ 事実や決定事項を関係者に周知徹底するのが連絡

⇒自分の意見や憶測を交えることなく伝えることが不可欠

☑ 自分の意見や憶測を交えないために

⇒スケジュールや場所など客観的情報を扱うのがベター

その意味で、メールを活用すべきなのは連絡



Top Leaders

③「相談」とは何か

☑ 上司や先輩にアドバイスを仰ぐのが相談

⇒自分だけでは判断が難しい問題の解決が可能となる

☑ 適切なアドバイスを引き出すために

⇒自分の意見（解決の方向性）を述べることが重要

意見と事実の切り分け、事実は正確に伝える

3. 大切なのは「相手目線」



Top Leaders

☑ 相手目線はビジネスの全ての場面において重要

⇒ 「伝える」 < 「伝わる」 であることを忘れない

☑ 「自分が相手の立場だったら」と想像する

⇒ 正確かつ的確に伝える力、本質を見抜く力が必要とされる